

船橋市子ども・子育て支援に関する アンケートのお願い



【中高生保護者調査】

市民の皆様におかれましては、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

市では、「船橋市子ども・子育て支援事業計画」「船橋市ひとり親家庭等自立促進計画」「親子のしあわせ応援プロジェクト」に基づいて、子どもたちをはじめ、子育てをされている方への様々な支援に取り組んでいます。

現在、新しい計画の策定作業を進めていますが、策定にあたって、市民の皆様の生活状況やお子さんのこと、求められている子育て支援施策などを把握するため、アンケートを実施することとしました。

調査の結果は、今後の社会の担い手となる子どもたちが、希望を持って育つことができるまちを実現するための様々な施策を検討していく上で、重要な資料として活用させていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月
船橋市長 松戸 徹

本アンケートは、**便利なインターネットでもご回答いただけます。**

※回答途中のデータを一時保存することができます。

次のアドレスまたは、右の二次元コードからアンケート画面へお入りください。

アドレス:<https://form.gooker.jp/Q/auto/ja/funabashi3/hogosya3/>
ログイン 画面が表示されますので以下のIDとパスワードを入力してお答えください。



ID :

パスワード :

※このIDとパスワードは、重複回答を防ぐためのものでランダムに設定されています。個人を特定するものではありません。

※インターネットからご回答いただく場合、本調査票の返信は不要です。

◆回答方法の詳細は、別紙「調査回答方法のご案内」もご確認ください。

【調査内容でご不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。】

船橋市役所 こども政策課

電話 : 047-436-2796 (平日 9:00~17:00)

E-mail : kodomoseisaku@city.funabashi.lg.jp

ご回答にあたってのお願い

- ◆ このアンケートは、市内にお住まいの中学校・高校に通学する年齢のお子さんの中から、無作為で 3,000 人の方を選ばせていただき、お送りしています。封筒のあて名（以下、「あて名」と表記します）のお子さんについて保護者の方がお答えください（特にことわりのある場合を除く）。
- ◆ このアンケートは無記名であり、個人が特定されることはありません。また、調査結果をこの調査の目的以外に使用することはありません。
- ◆ お答えは、選択肢の番号に○をつけて選ぶ場合と、“”に数字を記入していただく場合があります。
- ◆ 「1つに○」、「あてはまる番号すべてに○」など、選ぶ数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。
- ◆ 「その他」を選択した場合は、その後にある（）内に具体的な内容を記入してください。
- ◆ 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ことわり書きや矢印に従ってください。

はじめに、ご家庭のことなどについてお伺いします。

(1) 世帯の人数や年齢等について

問 1 お住まいの地区（町丁目）をお答えください。

【例：船橋市湊町 2 丁目】 船橋市 () 丁目

問 2 あて名のお子さんの生年月を記入してください。

平成 年 月生まれ

問 3 あて名のお子さんの現在の就学等の状況を教えてください。

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| 1. 中学校 | 7. フリースクール |
| 2. 高等学校（全日制） | 8. 専修学校（高等課程） |
| 3. 高等学校（定時制） | 9. 社会人 |
| 4. 高等学校（通信制） | 10. 就学・就労していない |
| 5. 高等専門学校 | 11. その他（ <input type="text"/> ） |
| 6. 特別支援学校 | |

問 4 このアンケートにご回答いただく方は、あて名のお子さんからみてどなたですか。 (1つに○)

1. お母さん 2. お父さん 3. 祖父母 4. その他（）

問5 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。

(1つに○)

1. 結婚している(再婚や事実婚を含む)	4. 未婚
2. 離婚	5. わからない
3. 死別	6. 親はいない

問6 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて教えてください。

(①～⑩それぞれ1つに○)

あて名のお子さん からみた続柄	いる	複数の場合、人数	いない	単身赴任又は別居
①お父さん	1	—	2	単身赴任 又は 別居
②お母さん	1	—	2	単身赴任 又は 別居
③父方の祖父	1	—	2	※単身赴任または 別居されている場 合は、該当するもの に○をつけてくだ さい。
④父方の祖母	1	—	2	
⑤母方の祖父	1	—	2	
⑥母方の祖母	1	—	2	
⑦姉・兄	1	()人	2	
⑧妹・弟	1	()人	2	
⑨その他親戚	1	()人	2	
⑩その他	1	()人	2	

(2) お子さんの生活について

問7 お子さんは、1週間に朝食をどれくらい食べていますか。

(1つに○)

1. 毎日食べる	3. 週に1～3日食べる
2. 週に4～6日食べる	4. 食べない

問7-1 は、問6で「1」～「3」に○をつけた方にうかがいます。

問7-1 お子さんは、朝食を誰と食べることが多いですか。

(1つに○)

1. 大人の家族の誰かと食べる	2. 子どもだけで食べる	3. 一人で食べる
-----------------	--------------	-----------

問8 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

「したいができなかった」場合はその理由を下の理由欄の番号を記入してください。
(それぞれ1つに○)

	いつも	していない	
		したいができなかった場合はその理由 ※下記理由欄より選択	⑧その他の場合、その理由を記入
スポーツに関する習い事やクラブに通う	1	2	
音楽、習字、絵画等の習い事やクラブに通う	1	2	
学習教室に通う（または家庭教師に来てもらう）	1	2	
キャンプやバーベキューなどの野外活動をする	1	2	
旅行に行く	1	2	
美術館、博物館、科学館に行く	1	2	
スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	
遊園地やテーマパークに行く	1	2	
公共施設などで行われる、無料の教室やイベントに参加する	1	2	
誕生日祝いやクリスマス・お正月などの季節の行事を行っている	1	2	

理由欄

①費用がかかるため	⑤一緒に活動する友達がいないため
②時間がないため	⑥情報がなかったため
③開催時間が合わないため	⑦子どもが対象年齢に達していないため
④開催場所が遠いため	⑧その他



問9 あなたとお子さんのかかわり方について、あてはまるものを選んでください。

(①～⑧それぞれ1つに〇)

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
①お子さんの勉強をみる	1	2	3	4
②お子さんと一緒に遊ぶ (室内遊び・屋外・ゲーム含む)	1	2	3	4
③テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
④お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
⑤お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4
⑥お子さんと一緒に料理をする	1	2	3	4
⑦お子さんから勉強や成績のことについて話してくれる	1	2	3	4
⑧お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、一緒に考えたり、話したりする	1	2	3	4

(3) 学校生活や教育について

問10 お子さんは、平日に学校以外の場でどれくらい勉強をしていますか。

(①・②それぞれ1つに〇)

	全くして いない	30分 未満	30分～ 1時間未 満	1時間～ 2時間未 満	2時間～ 3時間未 満	3時 間以 上	わか ら ない
①自宅での勉強	1	2	3	4	5	6	7
②塾など自宅以 外での勉強	1	2	3	4	5	6	7

問11 お子さんの、学校での成績はいかがですか。

(1つに〇)

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 1. 良好 | 3. ふつう | 5. よくない |
| 2. まあまあ良好 | 4. あまりよくない | |

問 12 お子さんは将来、どの段階まで進学すると思いますか。 (1つに○)

- | | | |
|---------|-----------|------------|
| 1. 中学 | 4. 高等専門学校 | 7. 大学院 |
| 2. 高校 | 5. 短大 | 8. その他 () |
| 3. 専門学校 | 6. 大学 | 9. まだわからない |

問12-1は、問12で「1」～「8」に○をつけた方にかがいます。

問 12-1 その理由は何ですか。 (あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. お子さんがそう希望しているから | 4. 家庭の経済的な状況から考えて |
| 2. 一般的な進路だと思うから | 5. その他 () |
| 3. お子さんの学力から考えて | 6. 特に理由はない |

問 13 お子さんについて、基礎学力の向上や学習習慣の定着を目的とした、学習の手助けなどの場があったら、利用したいと思いますか。 (1つに○)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. すでに利用している | 3. 利用するつもりはない |
| 2. 無料なら利用したいと思う | |

問13-1は、問13で「3」に○をつけた方にかがいます。

問 13-1 利用しない理由を教えてください。

.....

(4) 家庭での生活について

問 14 子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。 (1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 父母ともに | 4. 主に祖父母 |
| 2. 主にお母さん | 5. その他 () |
| 3. 主にお父さん | |

問 15 あて名のお子さんの子育てや教育に関して、情報は何かから得ていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族・親族
2. 友人・知人
3. 近所の人
4. 幼稚園、保育園、認定こども園、学校など
5. 児童ホーム・子育て支援センター
6. 育児サークル
7. 民生委員・児童委員
8. 相談・支援機関や医療・福祉の人
9. 市の広報・HP・パンフレット・メール・アプリ
10. テレビ・新聞・雑誌などのマスメディア
11. インターネット・SNS
12. その他 ()
13. 情報源がない/情報の入手手段がわからない

問 16 あなたは、どのような子育て情報を知りたいと考えていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 病院・休日当番医などに関する情報
2. 子どもに関する手当（児童手当・医療費助成など）に関する情報
3. 児童ホームなどで行われるイベント情報
4. 特別支援教育・障害児支援に関する情報
5. 健康についての情報
6. 食事・栄養に関する情報
7. 子どもへの接し方に関する情報
8. 子どもに関する相談先の情報（友達付き合い、いじめ、非行、不登校、ひきこもりなど）
9. その他 ()



問 17 あなたが次に挙げる事柄で頼れる人はだれですか。

(①～⑤それぞれ選択肢からあてはまる番号をすべて記入)

①子育てに関する相談	⇒	<input type="text"/>	「9. その他」を選んだ方は 具体的にご記入ください。
②重要な事柄の相談	⇒	<input type="text"/>	「9. その他」を選んだ方は 具体的にご記入ください。
③いざという時のお金の援助	⇒	<input type="text"/>	「9. その他」を選んだ方は 具体的にご記入ください。
④日常的に子どもを みてもらえる人	⇒	<input type="text"/>	「9. その他」を選んだ方は 具体的にご記入ください。
⑤子どもの病気やご自身の 用事の時などの緊急時に 子どもをみてもらえる人	⇒	<input type="text"/>	「9. その他」を選んだ方は 具体的にご記入ください。

選択肢

1. 家族・親族	7. 相談・支援機関や医療・福祉の人
2. 友人・知人	8. インターネット・SNS
3. 幼稚園、保育園、学校等の先生	9. その他
4. 近所の人	10. 頼れる人がいない
5. 職場の人	11. そのことでは人に頼らない
6. 民生委員・児童委員	

問 18 現在悩んでいる・困っていることはありますか。 (あてはまる番号すべてに○)

お子さんに関すること		その他の悩みなど	
1. マナー・言葉づかい	7. 身だしなみ	1. 住居	7. その他
2. 教育・進学	8. 障害	2. 仕事	[]
3. 就職	9. その他	3. 家計	
4. 非行・交友関係	[]	4. 家事	
5. 健康		5. 自分の健康	
6. 食事・栄養	10. 特に悩みはない	6. 親族の健康・介護、介助	

問 19 この1か月間を振り返って、次のような気持ちになったことはありますか (①~⑥それぞれ1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく ない
①神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
②絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
③そわそわ、落ち着かなく 感じた	1	2	3	4	5
④気分が沈み込んで、何が 起こっても気が晴れな いように感じた	1	2	3	4	5
⑤何をするのも面倒だと 感じた	1	2	3	4	5
⑥自分は価値のない人間 だと感じた	1	2	3	4	5

注) この設問は、心理的ストレスを含む何らかの精神的な問題の程度を表す指標として国等の調査で広く利用されているものです。



問 20 お子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 地域における子どもの居場所の提供
2. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供
3. 会社などでの職業体験等の機会の提供
4. 子ども食堂など、子どもが一人でも時間を過ごせて無料もしくは安価で食事ができる場所の提供
5. 保護者の不在時に子どもを預かる場や在宅サービスの提供
6. 読み書き計算などの基礎的な学習への支援
7. 子ども本人がなんでも相談できるところ（進路や生活など）
8. 子どもの就労に関する支援
9. その他 ()
10. 特にない

問 21 以下の選択肢のうち、あなたが現在必要としている支援等がありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 様々な行政サービスの申請や相談を一つの場所で行える窓口
2. 子どもや生活などの悩みごとの相談窓口
3. 同じような悩みを持った人同士が知り合える場所や集まり
4. 民生委員・児童委員など地域の人から見守りや声かけ
5. 離婚や養育費についての専門的な相談窓口
6. 住宅を探すための情報や相談窓口
7. 生活のための経済的な支援（支援金の支給等）
8. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられる場所
9. 家事や自宅での育児に対するヘルパー派遣サービス
10. 一時的に必要となる資金の貸付
11. 子どもの教育・進学に関する相談窓口
12. 子どもの就学・進学に係る給付型の奨学金等
13. 自身の就職・転職のための情報や相談窓口
14. フードバンクなどの食料の提供
15. 制服バンクなどの物資の提供
16. その他 ()
17. 特にない

(6) あて名のお子さんの保護者（父母）の就労状況について

- ・あて名のお子さんの（1）お母さん（2）お父さんの両方についてお答えください。
（母子家庭・父子家庭の場合は該当する方のみをお答えください。また、祖父母等、両親以外が養育している場合はそれぞれ「お母さん」「お父さん」に当たる方の状況をお答えください。）
- ・ここでは、「フルタイム」とは、1週5日程度・1日8時間程度の就労とし、それ以外の就労形態の場合は、「パートタイム、アルバイトなど」としてお答えください。

問26 あて名のお子さんの保護者（父母）の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。（①・②それぞれ選択肢からあてはまる番号を記入）

①お母さん ⇒	<input type="text"/>	②お父さん ⇒	<input type="text"/>
---------	----------------------	---------	----------------------

選択肢

1. 就労していない
2. フルタイムで就労している、またはその産休・育休・介護休業中である
3. パートタイム、アルバイトなどで就労している、またはその産休・育休・介護休業中である

問26-1は、問26で「1. 就労していない」に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 働いていない主な理由を教えてください。

（①・②それぞれ選択肢からあてはまる番号を記入）

① お母さん ⇒	<input type="text"/>	② お父さん ⇒	<input type="text"/>
----------	----------------------	----------	----------------------

「11.その他」を選んだ方は具体的に
ご記入ください。

{ }

「11.その他」を選んだ方は具体的に
ご記入ください。

{ }

選択肢

1. 就職活動しているが採用されないため
2. 仕事の探し方がわからないため
3. 収入について条件の合う仕事がないため
4. 時間についての条件の合う仕事がないため
5. 年齢的に条件の合う仕事がないため
6. 仕事に必要な専門知識や資格がないため
7. 子どもの世話をしてくれる人がいないため
8. 家族の介護・介助のため
9. 病気（病弱）や障害のため
10. 子育てを優先したいため
11. その他

問 26-3 就労日数や就労時間、また家を出る時刻、家に帰る時刻をお答えください。

就労日数・時間など	(1) お母さん	(2) お父さん
① 1 週あたりの就労日数	<input type="text"/> 日/週	<input type="text"/> 日/週
② 1 日あたりの就労時間 (残業時間含む)	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分/日	<input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分/日
③ 家を出る時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ごろ	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ごろ
④ 家に帰る時刻	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ごろ	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ごろ

注) 一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

注) 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注) ③、④は、24時間制で記入してください。(例：午前8時⇒8時、午後8時⇒20時)

(7) 家計の状況について

問 27 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。 (1つに○)

- | | | |
|-------------|--------|----------|
| 1. 大変ゆとりがある | 3. ふつう | 5. 大変苦しい |
| 2. ゆとりがある | 4. 苦しい | |

問 28 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、以下の費用・サービス・料金について、支払えないことがありましたか。 (①～⑨それぞれ1つに○)

	あった	なかった	該当しない(払う必要がない)
①必要とする食料(お酒やコーヒーなどの嗜好品を除く)	1	2	3
②必要とする衣服 (高価な衣服やアクセサリーなどを除く)	1	2	3
③電話料金	1	2	3
④電気料金	1	2	3
⑤ガス料金	1	2	3
⑥水道料金	1	2	3
⑦家賃	1	2	3
⑧住宅ローン	1	2	3
⑨その他の支払い	1	2	3

問 29 あなたの世帯では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

(①～④それぞれ1つに○)

	①生活保護	②児童扶養手当	③生活困窮者の自立支援相談窓口	④子ども家庭支援課の母子父子相談員への相談
現在利用している	1	1	1	1
現在利用していないが、以前利用したことがある	2	2	2	2
利用したことがない	3	3	3	3
※「3」利用したことがないを選んだ場合、右記の理由ア～オのあてはまるもの1つに○	制度の対象外（収入等の条件を満たさない）と思うから	ア	ア	ア
	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	イ	イ	イ
	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	ウ	ウ	ウ
	利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	エ	エ	エ
	それ以外の理由	オ	オ	オ
	理由	理由	理由	理由

各制度について

①生活保護

病気や失業などで収入がなくなったり、あるいは減少して生活に困った方が、自分の資産等の活用や親族の援助を受けても暮らしていけない場合に、その程度に応じて最低限の生活を保障して自立できるように援助する制度。

②児童扶養手当

ひとり親世帯等で、18歳に達した年度末（一定以上の障害のある児童は20歳）までの児童を養育している方に支給する制度（所得制限あり）。

③生活困窮者の自立支援相談窓口

「保健と福祉の相談総合窓口 さーくる」。働きたくても働けない、住む所がないなど、様々な事情で経済的に困った方の相談窓口。

④子ども家庭支援課 母子父子相談員

ひとり親家庭・寡婦の方の日常生活上の悩みや困りごとの相談窓口。

問 30 あなたの世帯の昨年1年間の手取り収入の額を教えてください。

(1つに○)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50～75万円未満 | 3. 75～100万円未満 |
| 4. 100～127万円未満 | 5. 127～150万円未満 | 6. 150～176万円未満 |
| 7. 176～200万円未満 | 8. 200～225万円未満 | 9. 225～300万円未満 |
| 10. 300～350万円未満 | 11. 350～400万円未満 | 12. 400～450万円未満 |
| 13. 450～500万円未満 | 14. 500～600万円未満 | 15. 600～700万円未満 |
| 16. 700～800万円未満 | 17. 800～900万円未満 | 18. 900万円以上 |

(8) 病気やケガの際の対応について

問 31 過去1年の間にお子さんについて病気やケガの治療のために病院や診療所を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。

(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 31 で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 31-1 受診しなかった理由を教えてください。

(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 病院や診療所に行く時間がなかったため |
| 2. 保護者の身体上の理由で、病院や診療所まで行くことが困難であったため |
| 3. 病院や診療所までの距離が遠く、通院することが困難であったため |
| 4. 公的医療保険に加入しておらず、医療費を支払うことが難しいため |
| 5. 公的医療保険に加入はしていたが、医療費を支払うことが難しいため |
| 6. その他
() |

問 32 お子さんにはかかりつけの歯科医はいますか。

(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 33 お子さんにはむし歯がありますか。

(1つに○)

- | | |
|-------------|----------|
| 1. ある(未治療) | 4. ない |
| 2. ある(治療中) | 5. わからない |
| 3. あった(治療済) | |

(9) 育児休業など、職場の支援制度について

問 34 仕事と子育ての両立をするために何が重要だと思いますか。
(あてはまる番号に3つまで○)

1. 勤務先や職場の理解・協力が得られる環境
2. 勤務時間に関する制度の充実(短時間勤務、フレックスタイム、テレワークなど)
3. 産前産後休暇・育児休業制度の充実
4. 男性の育児促進(男性が育児休業を利用しやすくするなど)
5. 子育て後に再就職できる制度の充実
6. 子どもが病気やケガをしたときに休暇を取りやすい環境
7. 延長保育や一時保育などの各種保育サービスの充実
8. 保育所等や放課後ルームの待機児童の解消
9. その他()



(10) 子育て環境や支援について

問 35 船橋市における子育ての環境や支援への満足度についてうかがいます。
(1つに○)



問 36 現在、子育てをする上で次のようなことを感じることはありますか。

(①～⑮それぞれ1つに○)

子育てをする上で感じること	よく感じる	時々感じる	あまり感じない	全く感じない
①子育てに喜びや生きがいを感じる	1	2	3	4
②子どもを育てるのは楽しい	1	2	3	4
③子どもの顔をみると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
④子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
⑤子どものことで、どうしたらよいかわからなくなる	1	2	3	4
⑥子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
⑦子どもをたたきたくなることや、あたりたくなることがある	1	2	3	4
⑧自分の時間がとれず、自由がない	1	2	3	4
⑨親の責任として、子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	4
⑩子育てに追われ、社会から孤立するようになる	1	2	3	4
⑪子育てによる身体の疲れを感じる	1	2	3	4
⑫子育てに関する不安や悩みを気軽に相談できる相手が身近にいない	1	2	3	4
⑬子育てや教育にかかる出費がかさみ、費用面で厳しい	1	2	3	4
⑭仕事や地域活動などの社会活動と子育ての両立が難しい	1	2	3	4
⑮船橋市は「子育てにやさしいまちである」と感じる	1	2	3	4

問 37 これまでの経験や、これからのことを考えて、どのような環境を整えば、もっと子育てがしやすくなると思いますか。

(あてはまる番号に3つまで○)

1. 保育園などの入園希望者が全て受け入れられる環境
2. 子どもたちが安心して遊べる場所が身近にある環境
3. 放課後ルームなど、小学校就学後に放課後安心して子どもが過ごせる環境
4. 発達が気になる子どものための施設や相談窓口等の支援が充実した環境
5. 妊産婦健康診査や乳幼児健康診査、予防接種などの母子保健対策が充実した環境
6. 親子が気軽に集え、交流できる場が身近にある環境
7. 困った時や緊急時などに、安心して子どもを預けられる環境
8. 子育てに関する情報が手に入る環境
9. 困った時に、子育ての悩みを相談できる環境
10. 医療費や保育料、教育費など、子育てにかかる経済的負担が軽減された環境
11. 周囲の方から子どもや子育て世帯がやさしく見守られる環境
12. 子育てについて勤務先や職場の理解・協力が得られ、働きやすい職場環境

問 38 最後に、教育・保育環境・体験機会の充実や子育て支援、また、ご自身の子育てに関する考え方などご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

----- ----- ----- ----- -----

アンケートは以上で終了です。

ご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、12月27日（水）までにご投函ください。



お子さんに関する相談先について、子育てナビゲーションの45ページから53ページで紹介しています。右の二次元コードからご覧ください。



